

ふくしまなん

Vol.
168
2026年9月

Instagram ホームページ



社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

運動期間

10/1-12/31

ご協力よろしくお願いいたします！

赤い羽根共同募金

誰かを想う
ほんのちよつとの
キモチから



募金の使途や
募金運動については
今号の3ページで
紹介しています。

ネット募金

という方法もあります。

QRコードを読み取り後
「寄付金額の選択」を
クリックし、ご自身の希望
する寄付方法で必要事項
をご入力ください。



じぶんの町をよくするしくみ

寄せられた募金は、阪南市内の
子どもたちを育み支える活動
や、身近なエリアで安心して
参加できる居場所づくり活動
などに活用しています。



子どもたちへの学習支援

ふくしまなん Vol.168 2026年9月

発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

〒589-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL: 072-472-3333 FAX: 072-471-7900
E-mail: h-shakyo@sb3.so-net.ne.jp URL: http://www.hannanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社



令和8年度 赤い羽根共同募金運動

今年度もご協力
よろしくお願いします



阪南市の地域がより良くなる活動です

みなさまから寄せられた募金が
活用されている地域活動を一部ご紹介！
子どもから高齢者まで多世代の方々の
笑顔につながっています♪

募金の仕組み

今年度を集められた募金の約7割
が阪南市に助成され、翌年のさま
ざまな福祉活動に役立てられます。



大阪府の広域の福祉活動
などに使われます

阪南市内の地域福祉推進の
ために活用されます

身体と心の健康づくり



地域のつながりの中で、楽しく
介護予防！長期休みには、子
ども福祉委員（中学生ボラン
ティア）も一緒に参加して多世
代交流となっています。

身近な地域での居場所づくり



顔の見える関係を大切に。
閉じこもりがちにならないよう、
みんな気軽に安心して参加で
きる居場所づくりを身近な地域
で進めています。

農と福祉のまちづくり



多様な世代・立場のボランティ
アが活躍する農園は、誰もが
参加できる居場所でもあります。
収穫した野菜は、生活に不安
を抱える方や子ども食堂へ。

旬の野菜や果物を買うことが地域の支えに！

また、寄付つき商品としても販売
しており、袋詰めまでボランティア
さんがいていねいに取り組んでい
ます。売り上げは全額、赤い羽根
共同募金の実績となっています。



阪南市社会福祉協議会 昨年度の主な取り組みと決算報告

主な取り組み

共生の地域づくりの推進

- 福祉農園を多様な参加の場に
- 小中学生や少年院生が地域の担い手として活躍
- サロン・カフェ、子ども食堂などの支援
- 漁業関係者と協働した居場所づくり

困りごとを受け止め、支える

- 新型コロナ特例貸付フォローアップ支援事業
生活や手続きの相談など5,536件
- 生活困窮者自立相談 新規相談176件
- 西鳥取・下荘地域包括支援センター
高齢者総合相談 延べ6,193件
- 金銭管理や福祉サービス利用のお手伝い
利用者 50人

その他、地域交流館の管理運営や介護予防活動の
推進、赤い羽根共同募金、介護者（家族）の会支援
等にも取り組みました。

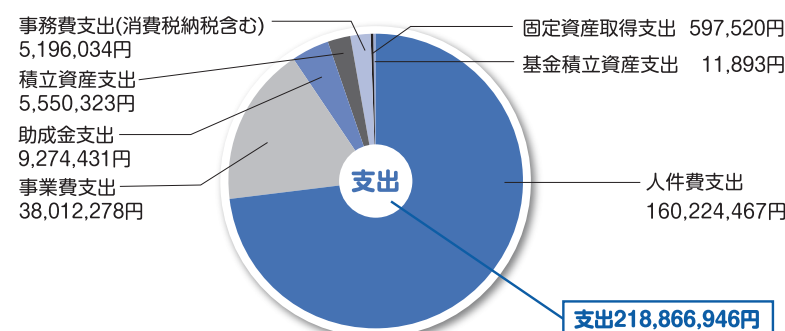
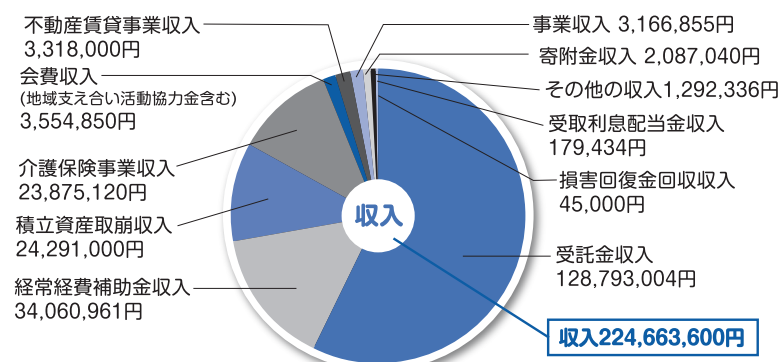
詳しくは社協HPをご参照下さい。

阪南市社協

検索



事業報告・決算



※収入と支出の差額は5,796,654円となっていますが、積立資産を取り崩した結果によるものです。
注) 経常経費補助金収入・・・共同募金配分金収入2,307,261円 他
会費収入・・・地域支え合い活動協力金3,069,850円、特別会員23,000円、組織構成会員462,000円
その他の収入・・・職員派遣講師謝礼収入、阪南市各委員会委員報酬など
人件費支出・・・正職員6名、非常勤職員23名、派遣職員2名
助成金支出・・・各校区(地区)福祉委員会への助成など

中央共同募金 赤い羽根福祉基金 2026年度事業助成 決定！

子どもが創る“孤立も差別もない” 『ごちゃまぜ地域拠点』

創出プロジェクト

赤い羽根福祉基金 和田審査委員長(写真左より、
本会築野会長(写真中央)へ助成決定証書が授与されました。



この度、本会が進めていくプロジェ
クトへの事業助成が決定しました。

多様な子どもたちと大人が自然と混
ざり合う“ごちゃまぜ地域拠点”を整備
し、子どもが主体となって、居場所運営
など自分たちがやってみたいことへの
取り組みが始まっています。

楽しくて、わくわくする
“ごちゃまぜ地域拠点”の活動は…

詳しくは今後の広報紙「ふくしはんな
ん」でもお伝えしていく予定です。

ボランティア通信 ちよっとボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは
阪南市社協が運営する組織です。

メンバー募集中！

一緒に楽しく
“よさこい”踊りましょう



ボランティアグループ活動紹介

はなしょうぶ
よさこいチームの花笑舞
(泉州ソーリヤ踊り子隊所属)



「人を元気に！地域を元気に！」を
モットーに活動しています

施設での活動や市内外のイベントに参加して、元気いっぱいの
演舞で、たくさんの笑顔をお届けしています。
年齢や経験を問わず、メンバーは、みんな仲良く鳴子踊りを楽し
んでいます。
私たちと一緒に笑顔の花を咲かせませんか！

- 活動日／毎週水曜日 14:30～17:00
- 練習場所／桃の木台東住民センター
※主に第1水曜日は地域交流館の体育館(変更有)
- お問合せ／090-3992-6672(篠崎)

体験者
大歓迎！



泉南学寮グリーンサポーター(少年院のボランティアグループ) × FFプロジェクト

少年たちと地域 みんなで一緒に作る

牡蠣殻石灰が出会いの場に



地域が、人が、つながる喜び



漁師さんが処分に困っていた牡蠣殻。それを泉南学寮の少年たちが砕き、畑や花壇を元気にする「石灰」に生まれ変わらせました。

この活動をきっかけに、地域の中で温かいつながりが広がっています。「これを使うと、お花や野菜が本当にきれいに育つよ!」と喜ぶ農園ボランティアのみなさん。その声に動かされた地域の福祉委員会のみなさんなどが集まり、6月の漁港で、楽しい出会いの場が生まれました。

海の困りごとが、少年たちの頑張りによって、みんなを笑顔にする宝物に変わる。阪南のまちで始まった、人と人が優しくつながる「FFプロジェクト」のカタチです。



(少年たちの)おかげで
農作物がすくすく育っています
本当にありがとう

当日は、泉南学寮グリーンサポーターをはじめ、西鳥取漁港関係者、ふれ愛福祉農園ボランティア、地域の方、そして大阪公立大学附属植物園、交野市の福祉関係者や大阪府の職員さんなど多くの方が集まりました。



「よろしくお願いします」
元気いっぱいあいさつでスタート!



千カラ仕事はおまかせ! 牡蠣殻を砕いて石灰に



これが、牡蠣殻クラッシャー!



「少年たちに負けへんで(笑)」



地域を超えて福祉委員会同士の交流も



ほんま
助かるわ!

「ありがとうという言葉がうれしい」



暑いけど、
ええ汗やなあ

野菜や花は土が命、
牡蠣殻にはミネラルたっぷり!

少年たちの声



初めて会う人とも
こんだけ笑顔が
あふれるんだ
またやりたい



人に喜んでもらえることで、
自分も幸せになれた



ボランティアは
誰かの役に立てるとい
う魅力がある
どんなことでもしてみたい



牡蠣殻石灰をみんなで
仕分けてそれぞれの場所へ

お買い物で、そっと応援 牡蠣殻石灰を受注販売!

少年たちが心を込めて作った牡蠣殻石灰を「寄付つき商品」としてお届けします。売り上げの一部は赤い羽根共同募金の寄付となり、地域福祉に還元され、少年たちのボランティア活動を支える大きな力となります。

菜園の土を元気にしながら、誰かの明日を応援する。そんな小さな一歩を、暮らしに取り入れてみませんか。

問合せ先 072-429-9882(担当:熊抱)



※この活動は「大阪府福祉基金地域福祉振興助成金」を活用して実施しています

ご寄付をいただきました。

紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。

(令和8年4月1日～令和8年6月30日)
※前号に掲載した期間は正しくは(令和8年1月1日～令和8年3月31日)です。
訂正してお詫び申し上げます。

村上智加子 (福島)	10,000	亡母 博子様供養として	福島地区福祉委員会へ	藤田 通子 (鳥取中)	20,000	亡夫 幸一様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
谷口 (箱作東)	20,000	亡義母 ヒロ子様供養として	下荘地区福祉委員会へ	中谷 雅之 (新町)	10,000	亡母 八重子様供養として	西鳥取校区福祉委員会へ
一森 守 (下出)	10,000	亡母 良子様供養として	福島地区福祉委員会へ	米原 知良 (箱作西)	10,000	亡父 勝様供養として	下荘地区福祉委員会へ
小路 静子 (箱作西)	10,000	亡夫 正弘様供養として	下荘地区福祉委員会へ	杉原 元巳 (石田)	10,000	亡妻 不二子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
岡崎 正 (箱作東)	10,000	亡母 榮子様供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (舞東)	31,828	ご家族様の供養として	舞校区福祉委員会へ
関谷佳代子 (黒田)	10,000	亡母 島本 瑛子様供養として	上荘校区福祉委員会へ	匿名9件	19,046	——	——
石橋 義信 (黒田)	10,000	亡妻 由美子様供養として	上荘校区福祉委員会へ	匿名2件	116,402	——	阪南市社協へ
畑中 洋子 (鳥取西)	10,000	亡夫 義孝様供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	高木 清 (光陽台2丁目)	介護用品	——	阪南市社協へ
奥野 清治 (自然田2)	10,000	亡妻 美代子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	大阪信用金庫	食品	——	子ども食堂等へ
山浦真由美 (石田)	10,000	亡義母 貞子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	食品・家庭用品	——	——
大谷美佐代 (新町)	10,000	亡母 相良とみ子様供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	自転車	——	阪南市社協へ
前田 美紀 (自然田3)	10,000	亡母 喜美子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名2件	介護用品	——	——
若野 正一 (山中溪)	20,000	亡母 貞子様供養として	山中溪地区福祉委員会へ	合計金額 367,276 (円)			

理事会通信

これまで、第1回理事会(5月19日開催・6議案)、第1回評議員選任・解任委員会(5月29日開催)、第1回定時評議員会(6月19日開催・5議案)が開催され、審議のうえ、全ての議案が承認されました。

■令和7年度事業報告・収支決算並びに監査報告について

各担当より、事業報告及び決算報告がなされ、その後監事による監査報告が行われ、全て承認されました。

■経理規程の一部改正について(第1回理事会・第1回評議員会)

厚生労働省通知「社会福祉法人における入札契約等の取扱いについて」が改正され、令和8年4月1日に施行されたことに伴い、本会経理規程の一部を改正しました。改正した内容については、

昨今の物価高騰等を踏まえ、2社の見積り合わせで足りるとされる金額基準が見直されました。

■欠員及び交代による評議員の選任について(第1回評議員選任・解任委員会)

新評議員として、萬代正敦氏(下荘校区箱作地区福祉委員会)、黒見昌行氏(阪南市老人クラブ連合会)、山本守氏(阪南市議会)の3名が選任されました。

■欠員理事及び監事の選任について(第1回評議員会)

新理事として、伊藤秀治氏(阪南市自治会連合会)、中野泰宏氏(阪南市社会福祉協議会)、また、新監事として南真一氏(元阪南市社会福祉協議会)がそれぞれ選任されました。

損害回復額の累計は、令和8年6月末現在37,321,340円で、被害額の40.8%を回復しています。

広告募集

●23,600部を阪南市内1戸1戸に配布
掲載料金 1枠(下記広告サイズ) 1回 15,000円
問:阪南市社会福祉協議会 072-472-3333

〈下段は広告です〉



上下水道指定工事店

有限会社

山本水道

阪南市さつき台1丁目7-3
TEL.072-472-3733
携帯.090-9044-5416

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

阪南市にある居場所「マスターズ・カフェ」「なごみカフェ」をご存知でしょうか。

どちらも誰でも気軽に立ち寄れて相談もできる居場所として、認知症当事者やご家族の心のよりどころとなっています。当事者と家族やサポーターがともに活動できる拠点であり、訪れた方は笑顔が増えた分だけ心が軽くなっている、そんな居場所として存在しています。

毎年9月は、『認知症月間(世界アルツハイマー月間)』です。認知症に関する理解を深め、普及啓発を行うための期間となっています。ぜひみなさんも機会があればお立ちよりください。

毎月23日は 家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本



おすすめしてくれたのは...
阪南市立図書館
小林 彩乃さん

『なつはうみ』

今年の夏も暑さがこたえますね。クーラーのない山で暮らす動物たちは、どんな風に過ごしているのでしょうか。村上康成さんのダイナミックな絵に、あたかも自分もその場にいるような臨場感がある絵本です。



内田 麟太郎/文
村上 康成/絵
偕成社 出版

- | | | | |
|---|-------------|----------|------------------|
| 1 | #台所のあるところ | 原田 ひ香/著 | 文藝春秋 |
| 2 | 多類婚姻譚 | 凧良 ゆう/著 | 講談社 |
| 3 | イン・ザ・メガチャーチ | 朝井 リョウ/著 | 日経BP
日本経済新聞出版 |

図書館
貸出予約
ベスト3
(7/11現在)

知っているようで知らない居場所 「認知症カフェ」の存在

マスターズカフェ



サラダホール1Fつながりスペース
第2・4火曜日、毎週木曜日

なごみカフェ



西鳥取の個人宅で開催
第2土曜日

お問い合わせ

尾崎・東鳥取地域包括支援センター (072-493-2304)
西鳥取・下荘地域包括支援センター (072-447-6428)

ふれ愛福祉農園は みんなの居場所です

高校生から地元の福祉委員会、農園ボランティア、そしてさまざまな背景を持つ若者たち。ふれ愛福祉農園には、今日も温かい交流が広がっています。

おしゃべりを楽しみながら、いっしょに汗を流して収穫した、じゃがいもや玉ねぎ。これらは、地域の活動を応援する「寄付つき商品」としてお届けします。

おいしいお野菜をいただくことが、そのまま優しい地域づくりにつながっています。



サポートボランティア募集中!



季節ごとに、旬の野菜を地域交流館1Fで販売しています

4月に16歳5カ月で生活を共にした愛犬が亡くなりました。人間でいえば80歳以上の年齢になるので長生きした方です。私たちが外出の準備をしているときの不安な顔、一緒に連れて行ってくれると分かった時の大喜びの顔、留守番をするときの悲しい顔、帰ってきた時の喜ぶ顔などが浮かぶたびに、今でも楽しかった日々を想い出します。

1年ほど前から病気が悪化し、亡くなる2カ月ほど前から日ごとに足は弱っていきましました。度々転んでいましたが一度も痛い様子を見せないどころか、何度も立ち上がり、懸命に生きている様に思いました。亡くなる1カ月ほど前から毎日通院して点滴をしていました。

その日、仔犬の時からお世話になっていた先生の目の前で診察中に息を引き取りました。苦しまずに命を終えたことが、なによりも良かったと思っています。

「お父さん、お母さんありがとう。もう、僕のためにしんどい日を送らなくていいよ。」と言いながら亡くなっていったような気がしています。

(K・M)